北嵯峨進路だより

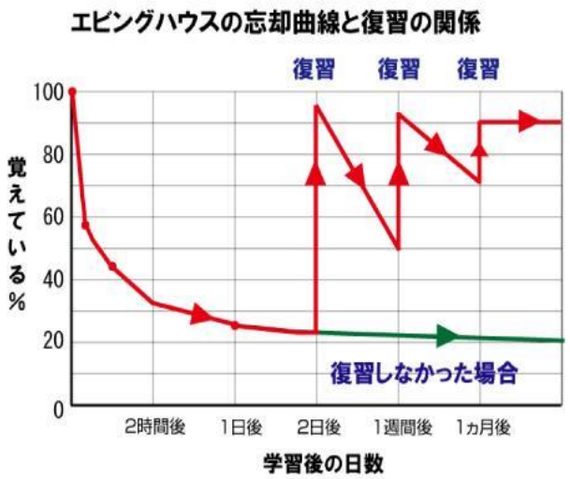
～１年生版～　第３号　令和２年９月１７日発行
京都府立北嵯峨高等学校進路指導部

文化祭が終わり、２週間が経ちました。落ち着いて勉強に取り組めていますか。１年生の後半に入りつつあるこの時期から Classi などを活用しながら学習スタイルを見直しておきましょう。

日々の授業の復習が大切！

学習内容はすぐには定着しません。右の図で示すように、何度も何度も復習することで実を結びます。なかなか結果はすぐに現れるものではないので、今はあれこれ考えず勉強あるのみです！

夏休みや文化祭で気が緩んでしまった人！もう一度気を引き締めて学校の授業に臨み、苦手な分野をほったらかしにせず２年生を迎えられるよう準備しましょう。



目の前の高校生活をしっかり過ごそう！

進学・就職を問わず、「高校生活で頑張ったこと」を面接や小論文で答える試験は多くあります。これは自己アピールになります。自分が「何に対して一生懸命になったか」「そこから何を学んだか」を伝えます。

では、あなたならなんと答えるでしょう。部活動・資格取得・ボランティア…何も思い当たらないという人もいるかもしれません。今のうちに頭の片隅に置いておき、「これをやってみよう」「あれに挑戦してみよう」と思えると、それが受験の時あなたの武器になるかもしれませんね。

また、「毎日学校にきちんと来ているか」「どの教科もきちんと勉強できているか」も見られます。３年生になってから学校での活動や成績を意識するのではなく、今目の前の学校生活に目標を決め過ごしていきましょう！

高校３年生、５人に１人が休日猛勉強。あなたはどうする？

先日、Yahoo!ニュースにこんな記事がありました。高校３年の５人に１人は休日に自宅や塾で６時間以上の勉強をしていることが文部科学省の調査でわかりました。その多くの生徒は大学やその先の進学を目指し、勉強時間を高２の時より大幅に増やしているようです。一方、全く勉強しない生徒も 30%を占めていたということです。必ずしも早くから受験勉強を始めなければならない訳ではないですが、相手に差をつけるため、志望校に合格するには計画的に勉強することが必要です。「１年生だからまだ勉強を始めなくても大丈夫。」と安易に考えるのではなく、自分の目標を達成するためにはいつ勉強を始めるべきなのかを考えましょう。あなたはいつから勉強しますか？

大学入学共通テスト トライアルを積極的に利用しよう

10 月 25 日（日）に河合塾が実施する「高２生・高１生対象 大学入学共通テスト トライアル」（自宅受験）があります。新しい大学入学共通テストはどんな問題が出題されるのか不安に思っている人もいるかもしれません。このテストは、共通テストの模擬問題を体験できて、今後の対策法まで知ることができるものです。今後の勉強の仕方を知るためにも有効です。積極的に受験しましょう。

大学入学共通テスト　トライアル概要

対象：高２生・高１生（３型を選択）

日程：10 月 25 日（日）自宅で受験
（10 月 26 日～11 月７日の期間でも受験可）

教科：英語（リーディング・リスニング）・数学・
国語（現代文・古文・漢文）

受付期間：受付中～10 月 16 日（金）15 時（締切）

先生方の経験談

皆さんと同じ年の頃、私は数学に没頭していました。高校入学時は、数学が得意とは言えない成績でしたが、１年生の夏頃から毎日問題集を解くようになってからは、パズルを解くような感覚で数学の問題を楽しめるようになり、次第にその成果が成績にも現れるようになるとますます楽しくなりました。毎日、２・３時間を数学に使っていましたが、問題を解き始めると、その時間はあっという間で、難解な問題やスマートな解法に出会っては心を躍らせました。そして、大学でより深く勉強したいと思い、数学科を志望するようになりました。